

講義4. MCの情報発信について

MC医師の業務内容について

(5) 救急医療に係る情報発信

地域において救急講習等を通じた市民教育や救急医療の適正利用に係る普及啓発、AEDの普及啓発や設置の推進などを行うものとする。

MC活動の紹介の方法

- みなさんの所属するMCでは活動をどのように共有できているでしょうか。

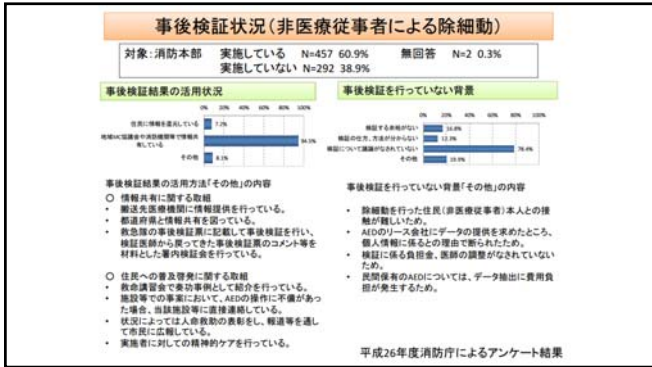
医師・救命士向け

一般人向け

地域MC協議会のHP(平成27年11月時点)

- 都道府県MC協議会では会議録等はある。
- 244の地域MC協議会のうち独自にHPを開設している : 4つ
- Facebookを開設している協議会も





地域MC協議会におけるAED設置の把握状況とPAD検証の実態について

- 平成24年厚労科研“AEDの設置実態の継続的な把握システムと適正管理の普及に関する研究”(横田裕之)
 - 回答:219MC/248MC中
- MC協議会でPADの検証を行っている
 - 行っている: 90(43.3%)
 - 行っていない:118(56.7%)
- AED設置場所の把握
 - すべて把握している:19(8.7%)
 - 一部把握している: 174(79.5%)
 - 把握していない: 26(11.9%)

情報発信

- MCを活用いただきたい!
- MCを通して救急の現状把握と情報発信を!
- MC医師がその先導役になっていただきたい。